

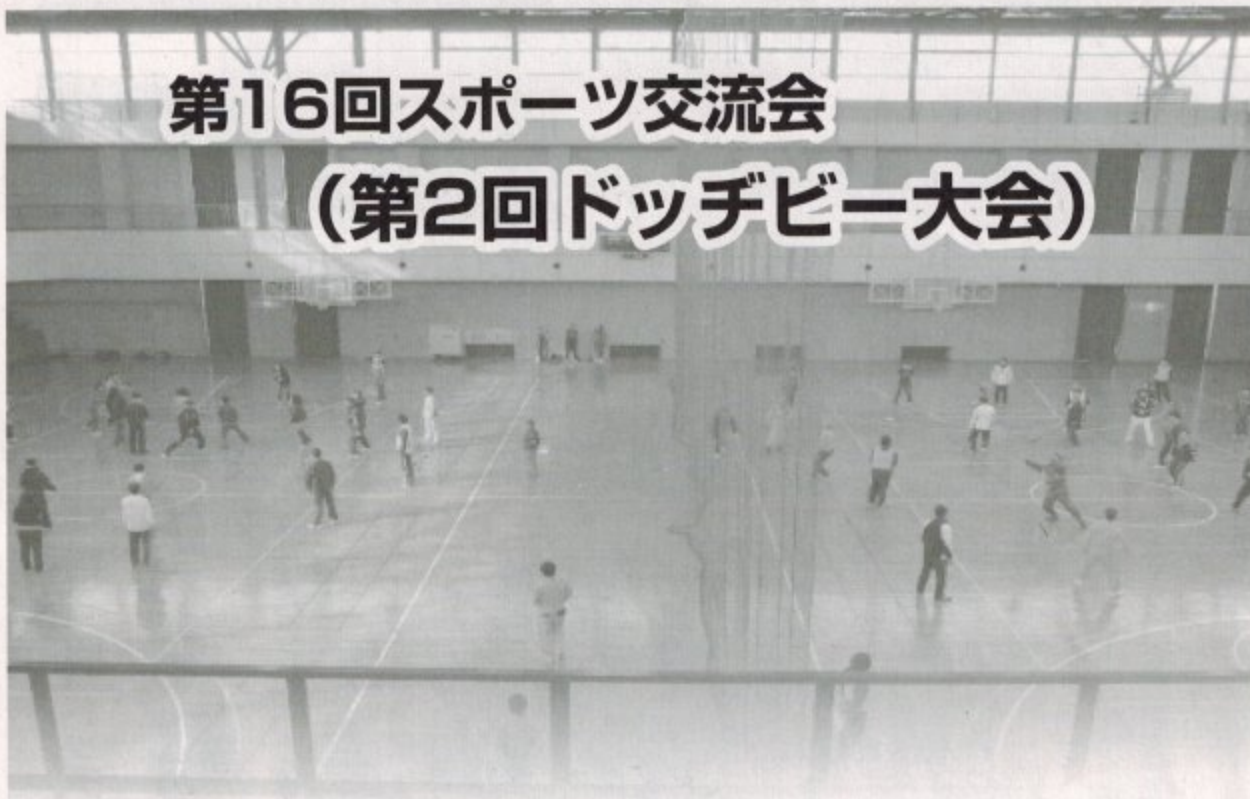
地域に
開かれた
学校
づくりを！

学校開放だより

高槻市学校開放運営協議会(小学校)

第62号
発行責任者
相見 育子
編集
小学校開放
広報委員会

第16回スポーツ交流会 (第2回ドッジビー大会)



平成24年1月15日第2回ドッジビー大会を高槻市立総合スポーツセンターで、学校開放運営協議会、参加校32校、約三〇〇名の参加者で盛大におこなわれ、各校との交流もできました。大きな事故、けがもなく楽しいひと時をすごしました。運営委員会及びスタッフの皆様大変お疲れ様でした。そしてありがとうございました。

大会結果発表

優勝

「Aブロックの部」

赤色 五百住・赤大路小学校

「Bブロックの部」

紫色 柳川・川西小学校

準優勝

「Aブロックの部」

紺色 芥川・松原小学校

「Bブロックの部」

桃色 竹の内・上牧小学校

DODGEBEE (ドッジビー) ってなに？



ウルトラソフトディスク、それをドッジビーと読みます。部屋の中で遊んでも安全、おもいきりぶつけたって大丈夫、痛くない。子どもも大人も笑顔で楽しめる、ニュータイプディスクです。遊び方もドッジボールと同じです。安全で、少人数から大人数でも楽しめるから学校やPTA、子ども会のイベントにもおすすめです。



第2回「ドッチビー」大会で見事にリベンジ優勝

Aチームの部 優勝
赤 五百住・赤大路小学校



スポーツ交流会大会第2回ドッチビー大会に参加して、優勝出来たことを喜んでいきます。
昨年の第1回大会は、柱本小学校さんとの合同チームで参戦し両チーム健闘するも惜しくも準優勝に終わりました。

今年の大会に向けて、練習試合を二度行い準備万端秘かに優勝を狙って臨みました。当日は赤大路小学校さんと合同チームを組ませて頂きました。両校メンバーが一試合毎に交流を深め、二試合で互い抜いてチームワークも最高の状態で優勝決定戦に臨むことが出来て、相手チーム

小学校さんの皆様の奮闘に感謝しお礼申し上げます。

スポーツ交流(ドッチビー)大会が、当日の抽選で合同チームが決まり互いに初対面同士が、他校との交流という一番の目的も果たさせて楽しい一日でした。

大会に当たり準備・運営とお世話下さった開放運営協議会の皆様に感謝、お礼申し上げます。有難うございました。

(五百住小学校)

去る、1月15日に行われたスポーツ交流会でのドッチビー大会で、五百住・赤大路組で優勝する事ができました。赤大路の参加者はほとんどドッチビー初体験者で優勝できたのも五百住小(昨年準優勝チーム)の方の力が大きかったと思います。他校の方と協力しあい優勝できた事を嬉しく思い、その中でもっとも楽しかったという感想が多く、参加して良かったと思います。

私事ですが、研修会に参加して楽しかったのでメンバー登録していたのですが、本部の土事をしていた



烈な声援も我がチームのファイトと
秘策?で退け、見事1年のリベンジ
優勝を飾る事が出来ました。赤大路

Bチームの部 優勝
紫 柳川・川西小学校



てます。又、機会があれば今度は参
加したいと思えます。

(赤大路小学校)

したいと思っております。

最後になりましたが、運営してく
ださった皆様、ありがとうございます。
した。

(柳川小学校)

私達は今回、高槻市立柳川小学校
から参加させていただきました。普
段はザ・柳川というソフトボールチ
ームで活動しております。

今回、初めて参加させてもらった
のですが、最初は正直ルールも分か
らず走り回っていました。しかし、試
合を重ねるにつれて、作戦を考え、
指示を出し合い、終わる頃には初め
て参加したとは思えないくらい
良いチームになっていました。非常
に楽しかったので、来年も是非参加

「優勝の喜び」川西小学校は、ご存
知の通り体育館は他の学校の半分で、
天井も低くボールを扱うこととし
にくい大変な校舎(体育館)です。だ
が、われわれ、ドッチビーチームは6
名ですが、土、日曜日お互いにワイワ
イと叫んで楽しく練習をし、強い絆
のもとがんばったのが今回の優勝に
つながったと思っております。同
校舎で練習をしているPT
Aのバレーボール、ドッチボール等
の方々より一生けんめいに練習をし
て優勝したことについてお祝の言葉
を頂きやはりがんばってよかったな
と思う反面、優勝の重大さが肩にか
かり責任を感じ来年も優勝めざし
てがんばりますので、応援のほうを
宜しくお願い致します。

(川西小学校)

こんにちは、富田小学校運営委員会です。

富田小学校は高槻市の南西部の位置にあり、周辺は古くからの町並みで有名なお寺、神社、酒蔵などが所在する中に小学校があります。

運営委員会の活動を紹介します。現在、運営委員会に加盟している7団体です。また活動も40年以上超えるチームもあります。グラウンドの使用は、少年野球2チーム、少年サッカーチーム、大人のソフトボールリーグが数チームです。体育館の使用は、大人のバレーボール2チーム、インディアカ1チームです。

各使用状況は、土、日、祝は終日、平日は夜間のみで、時間を決めて、行っています。また、第4日曜日の終日は地域の児童にグラウンドを開放しています。

開放運営は、毎月、第4土曜日の夜に団体代表、教頭先生、PTA役員さんを交えて、翌月の施設使用状況、学校からの連絡事項などを議題にして会議を通じて交流しています。運営委員会の一年の取り組みは、毎月一回の運営会議、夏休みプール開放4回、みんなで遊・ゆう、グラウンド清掃活動をしています。

これからの富田小学校開放委員会が目指すことは、各団体との友好はもちろんのこと、学校行事は重視し地域の方とのつながりも大切にしていきたいと思えます。また、怪我・事故などしない、させない、決められたルールは必ず守り楽しい開放運営委員会活動を行なっていきたいと思えます。



開放運営委員会の紹介

(富田小学校)

開放運営委員会の紹介

(真上小学校)

真上小学校は芥川沿いの市北部にあり、まだ所々に田畑の残るいわゆる「とかいなか」と言われるような地域にあります。

当開放委員会には現在体育館使用6団体、グラウンド使用4団体と合計10団体が活動しています。またその他に平成18年度より地域総合型スポーツ団体の「高槻北グリーンクラブ」が設立され同じ真上小学校の施設を共同で利用しています。

開放委員会の各団体独自の活動の他に開放委員会の全体の活動として毎月一回の体育館での「自由開放」の運営と管理や、全団体参加の「親善スポーツ大会(ビーチバ

レー等)」、PTAと協同での「夏休みプール開放」の運営、高槻北グリーンクラブ協賛での「体力測定会」、「体力作り教室」等の行事を行っています。その他にも、PTAのクリーンアップキャンペーンへの参加や体育館使用団体による体育館の清掃ワックスがけ、グラウンド使用団体による芝刈り・草取りのお手伝い等の活動をおこなっています。

高齢者主体の団体から子ども達の団体まで幅広い年齢層の各団体が、相互の協力と理解を持って活動しています。今後とも地域住民の健康増進とコミュニケーション活動の場として体育施設の利用に努めていきます。

第20回高槻シティ

国際ハーフマラソン記念大会
●学校開放運営委員会からドリンク配布・チップはすしをしました。お疲れ様でした。

施設使用の留意事項

- 「ゴミの始末はきっちり」と「タバコの吸殻」
 - 空き缶、その他のごみ
 - トイレの清掃気持が良く、大会などで使用した時は特に気を付けて
 - 車の乗り入れ要注意
 - グラウンドや庭をいためない
 - 周辺地域に迷惑をかけない
- 「学校はこどもたちの学習の場」をしっかりと認識して施設使用の留意事項に気をつけて使用しましょう。

